

「マルチメディア・コンテンツ」という情報伝達手法。 これからのプレゼンテーションの新しいカタチです。

PowerPoint素材やビデオ映像も、それぞれ単独では本当にわかりやすいコンテンツとは呼べません。EZプレゼンターは、発表者のビデオ映像にPowerPointの slides を自動的に同期。映像、音声、静止画による立体的な説明で、「伝わるコンテンツ」を作成します。



発表者の表情や音声、サンプルを用いた説明はビデオ映像で。

プレゼンテーションの模様をデジタルビデオで収録。ビデオの進行に連動してスライドが自動的に切り替わり、理解を深めます。

インデックスでページタイトルを表示。

ページタイトルをクリックし、見たい説明(シーン)にジャンプ。必要な部分だけを視聴することができます。

じっくり見てほしいグラフや表、図解はPowerPointのスライドで。

見たいスライドを指定すれば、その部分に対応したビデオ映像が自動的に再生されます。また、ビデオ映像を大きい画面で見たい場合は、ボタン操作ひとつで、ビデオ映像とスライドの表示スペースを切り替えられます。

さまざまなシーンで、コミュニケーションの質が変わります。

わかりやすいマニュアル



図解や写真では理解しにくい操作方法などは、実際の映像で即座に伝わりやすくなります。

- 技術教育
- 新人トレーニング教材
- 取扱説明書

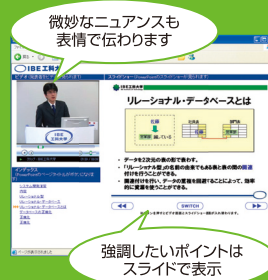
説得力のある商品説明



動画により、写真と説明文だけではできない、説得力のある商品説明ができます。

- カタログ
- 社内教育
- 新商品企画書

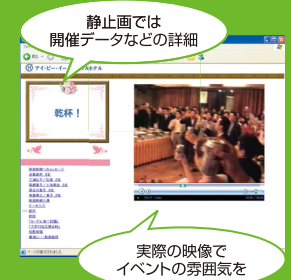
距離や時間を越えた講義



Web配信やメディア配布によって、講義やセミナーの補習にも利用できます。

- 講演・学会発表
- 研修・セミナー
- 遠隔・通信教育

臨場感あふれるイベント再現

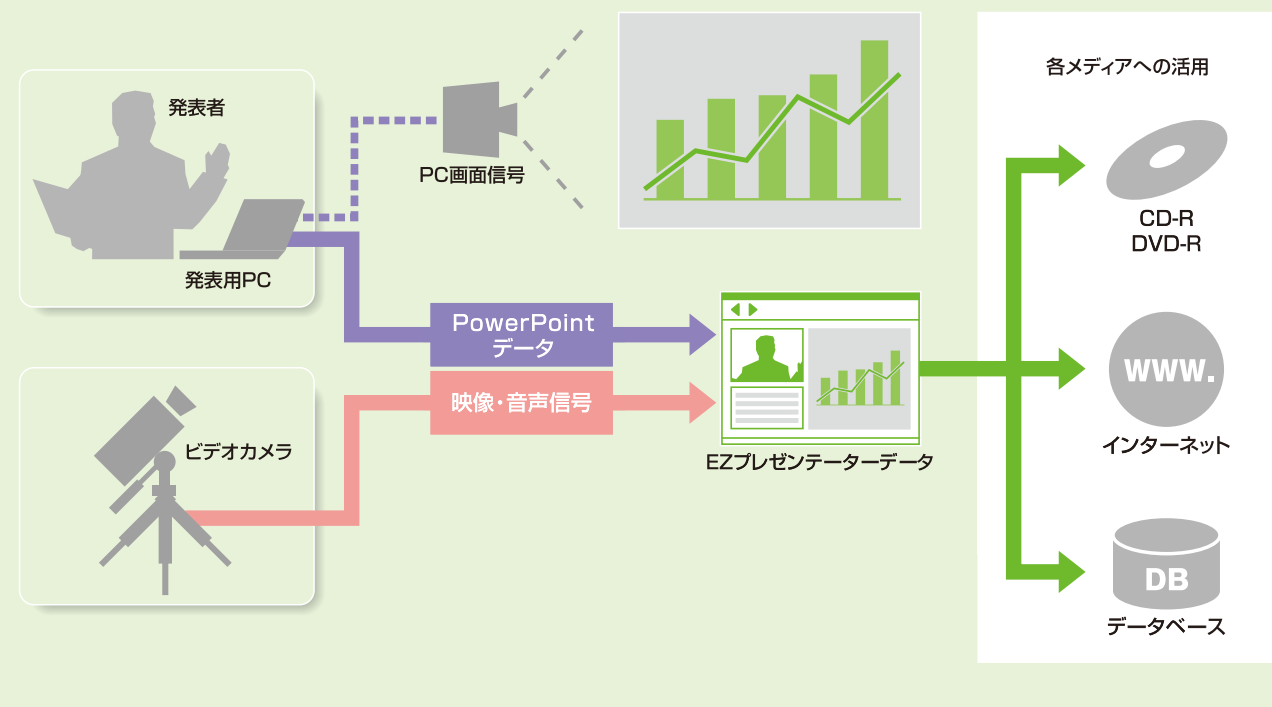


動画、音声、静止画で、イベントの臨場感をそのままに記録することができます。

- イベント記録
- スポンサー向けレポート
- 企画書資料

<http://www.ibe.nettime.co.jp/product/ezp/>

システム基本構成とマルチメディア・コンテンツ制作の流れ



【コンテンツ視聴側動作環境】

＜Windows＞

- OS
Microsoft Windows 2000 Professional SP4
Microsoft Windows XP Home Edition SP3
Microsoft Windows XP Professional Edition SP3
Microsoft Windows Vista SP2
- ウェブブラウザ
Internet Explorer 5.5 SP2
Internet Explorer 6
Internet Explorer 7
Internet Explorer 8
Firefox 2.0
- 必要なアプリケーション
Windows Media Player 6.4以降
- 必要なプラグイン
Firefoxで視聴する場合 Mozilla ActiveX Plug-in が必要
- モニタ
XGA 1024×768 以上

＜Mac OS＞

- OS及びウェブブラウザ
Mac OS X 10.4.6 及び Safari2.0.3
Mac OS X 10.3.9 及び Safari1.3.2
- 必要なアプリケーション
QuickTimePlayer 7.1.2
- 必要なプラグイン
Windows Media Components for QuickTime Ver.2.1
- モニタ
XGA 1024×768 以上

【システム構成例】



※「EZプレゼンター」は株式会社アイ・ビー・イー・ネット・タイムおよび株式会社日立アドバンステクニカルの登録商標です。*Windows, PowerPointは米国のMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。*その他、記載の商品名、会社名等は、その会社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、Rマークは明記しておりません。*弊社以外の製品についての記載は、単なる情報としてであり、これらの製品を保証もしくは推奨するものではありません。

IBE ONT

株式会社 アイ・ビー・イー・ネット・タイム

〒102-0084 東京都中央区勝どき3丁目3番地7号 KNリバーシティ2F
TEL 03-5656-5501 福 03-5656-5515
E-mail: webmaster@ibe.nettime.co.jp
URL: <http://www.ibe.nettime.co.jp/>

お問い合わせ

※本カタログの内容は2009年1月現在のものです。予告なく変更される場合があります。
※本商品の仕様は、改良のため予告なく変更される場合があります。

プレゼンテーションをその場で簡単収録。マルチメディア・コンテンツを自動作成。



【マルチメディア・コンテンツ自動作成システム】

EZ プレゼンター

<http://www.ibe.nettime.co.jp/>

EZプレゼンターなら

誰にでも簡単・手軽に

あなたのプレゼンテーションが、その場で発表者付きのコンテンツとして記録されます。特別なトレーニングや特殊機材は不要です。

驚くほど短時間で

ビデオカメラの前でいつものようにPowerPointを使ってプレゼンテーションを始めてください。プレゼンテーションが終了した時点で、すでにマルチメディア・コンテンツが完成しています。

いつでもどこからでもリプレイできる

サーバにアップロードすることにより、Webやイントラネットのコンテンツとして配信することができます。また、CD-RやDVD-Rに記録して配布することも可能です。

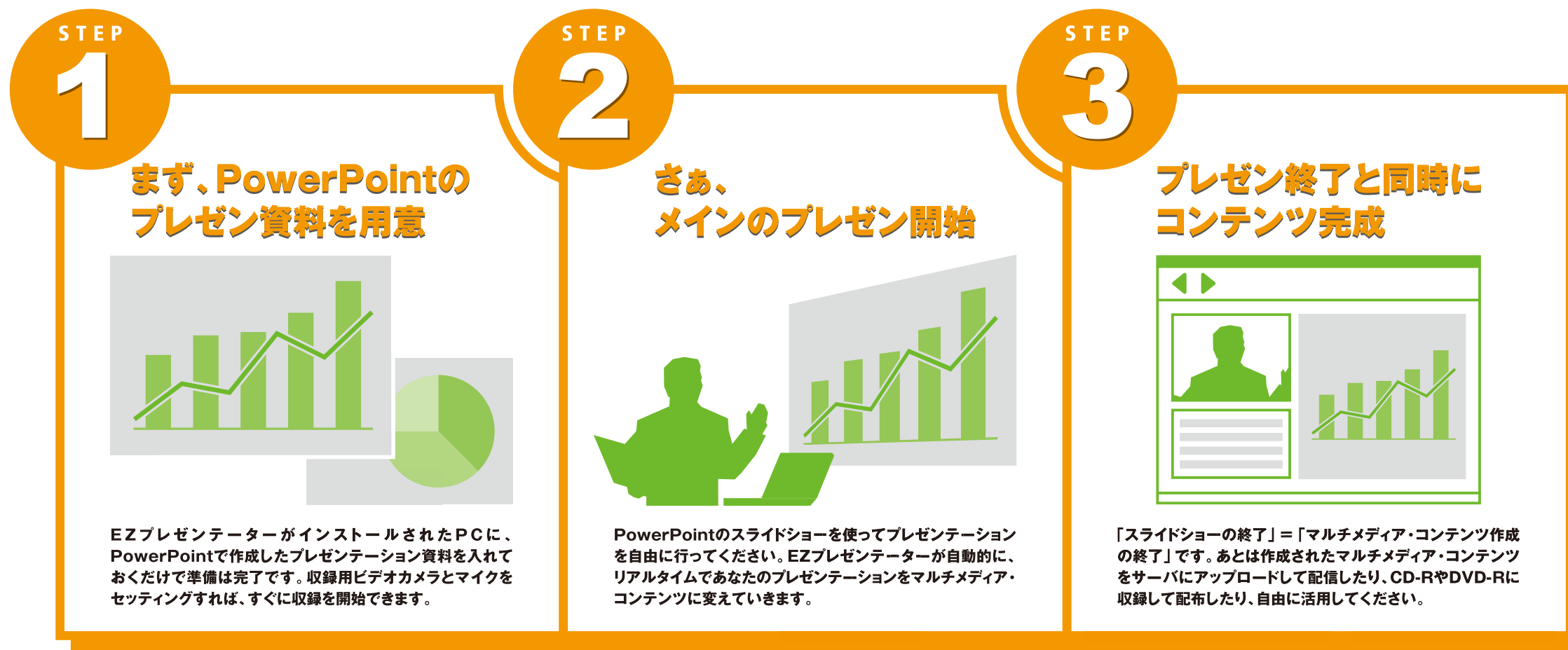
説得力あるマルチメディアコンテンツを

ビデオの映像と音声、PowerPointのスライドによる説明が適切に組み合わせられた、わかりやすいコンテンツです。また、インデックスで見たいシーンを選ぶ、ビデオとスライドの表示スペースを切り替えるなど、自由度の高い再生ができます。

作成できます。

特別なトレーニングは不要。3ステップでマルチメディア・コンテンツが完成。

EZプレゼンターは、あなたにコンテンツ作成を意識させません。



CD-R/DVD-R

営業マンのプレゼンツールや得意先への配付資料など、効率的な情報伝達に。

インターネット

株主総会の記録や新商品発表会など、スピードが求められる情報発信に。

データベース

社内会議の議事録やe-ラーニング、商品データベースなど、情報の蓄積と有効利用に。

▶ 環境設定

よく使うデザインフォーマットやビデオサイズなどを設定しておくことで、効率的にコンテンツ制作を進められます。

■ テンプレート設定

よく使う会社のロゴやデザインフォーマットを、テンプレートとして設定できます。

■ ビデオサイズ設定

インターネット/イントラネット、CD-R/DVD-Rなど、配布方法により収録するビデオサイズの選択ができます。

▶ スライドショーの収録

スライドショーの効果や、プレゼンターの操作をそのまま収録するため、臨場感溢れるコンテンツが制作できます。

■ プレゼン効果収録

タイトルジャンプやアニメーション表示など、プレゼンテーションのための効果的な機能も忠実に記録します(アニメーションはコマ送り表示として記録)。

■ リアルタイム収録

プレゼンターが臨機応変に操作するスライド表示を、リアルタイムに記録します。

■ 高画質な映像の取り込みが可能

動画取り込みのビットレートは、最高2Mbpsまで設定可能。高画質な映像を取り込むことができるようになりました。

■ IEEE1394デバイス対応

ビデオビットレート最高1Mbps、解像度320×240ピクセル。撮影済みの映像素材を活用したコンテンツ作成もストレスなく行えます。

▶ コンテンツ編集

収録した素材は、さまざまな編集機能を使うことでより完成度の高いコンテンツに仕上げられます。

■ ビデオ映像の簡易編集

一部の動画を表示させないスキップ表示設定などが可能です。

■ PowerPointスライドの編集

スライドの追加・削除・置換・順番変更、チャプターの書き換えなどが可能です。

■ ビデオ映像とスライドの同期タイミング変更

スライドの削除や新規追加などに合わせて、同期のタイミングを自由に変更できます。



▶ コンテンツ変換

完成したコンテンツのデータを、用途に応じて自由に交換。幅広い用途に対応できます。

■ デスクトップ解像度の変更

WXGA, WSXGA, WSXGA+, WUXGAのワイド画面にも対応。

■ 映像・スライド解像度の変更

VGAやSXGAなど、視聴環境に合わせて解像度を変更できます。

■ 再生速度の変更

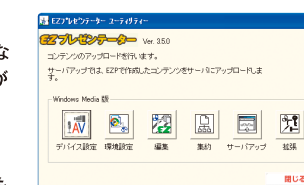
早聞き、遅聞きが選択可能なコンテンツに変換することが可能です。

■ デザイン一括変更

コンテンツ完成後であっても、デザインを一括で変更できます。

■ 暗号化処理(オプション)

暗号化処理により、機密保持が必要なコンテンツにも対応できます。



最新の各種ブラウザに対応

Windows以外に、MacOSでの視聴にも対応しています。EZプレゼンターで作成されたコンテンツは、広範囲なユーザーにご利用いただけます。

※詳しい視聴環境につきましては、裏面をご覧ください。

Windows



Mac OS

